

9 月市議会定例会、総合戦略推進委員会及びパブリック・コメントにおける主なご意見とその対応一覧

| 区分 | ページ | 意見・提言要旨 | 意見・提言への対応 | 修正の有無 |
|--------|-------|--|--|-------|
| 人口ビジョン | 2 | 生産年齢人口の減少が顕著に見られるが、将来、産業に大きな影響を及ぼすことが懸念される。したがって、この年代の減少傾向に対し、特別の歯止め策が必要ではないか。 | 人口ビジョンにおいて、若年層の流出を課題と捉えており、総合戦略の方向も若い世代の定着を目指すなど若年層をターゲットとした政策に重点を置いている。 | 無 |
| 総合戦略 | 表紙 | キャッチフレーズをつけられるぐらいの個性ある戦略にしてほしい。 | 副題として、「～選ばれるまち快適安心居住都市 いみず～」を追加する。 | 有 |
| | 1 | 新規事業の予算を明確にすべきでないか。 | 1 総合戦略の位置づけと役割 (1)総合戦略の策定の趣旨の最後尾に、「 <u>なお、施策等については、国・県等の制度や本市の財政状況を考慮しながら実施するものとし、具体的な事業費については、毎年度の予算及び総合計画実施計画の見直しの中で明示していくものとする。</u> 」を追加する。 | 有 |
| | 2 | 重要業績評価指標(KPI)及びPDCAサイクルの言葉について、簡単な解説を付記すれば、どうか。また、PDCAサイクルの進行管理をわかりやすくするため、模式図を追加すればどうか。 | 用語解説と模式図を追加する。 | 有 |
| | 6 | (4)地価の記載で「他市の鉄道駅前地区に比べて高くはない。」とあるが、「鉄道駅前周辺地区」としたほうがよいのではないか。 | 「他市の鉄道駅前地区に比べて高くはない。」を「他市の鉄道駅 <u>周辺</u> に比べて高くはない。」に修正する。 | 有 |
| | 9 | (9)交流人口の記載で「近隣から子育て世代を中心に多くの交流人口を集客している。」とあるが、「近隣から子育て世代を中心に交流人口が多い。」としたほうがよいのではないか。 | 「近隣から子育て世代を中心に多くの交流人口を集客している。」を「子育て世代を中心に近隣から <u>多くの人が訪れている状況にある。</u> 」に修正する。 | 有 |
| | 10、11 | 戦略全体の方向として、「住みやすいまち」に特化されていて、「しごと」の部分が少し弱いのではないか。 | 基本目標の1つとして、「地域の <u>しごとづくり</u> 」を設定し、本市の産業の強みを生かし、地域経済の活性化に取り組むこととしている。 | 無 |

| 区分 | ページ | 意見・提言要旨 | 意見・提言への対応 | 修正の有無 |
|----|----------|--|--|-------|
| | 10、13、24 | 安全、安心に暮らせるまちを目指すべきである。「安全」も含めてほしい。 | 2 本市の特徴からみた戦略全体の方向性の「”選ばれるまち快適居住都市”射水」を「”選ばれるまち快適安心居住都市 いみず”」に修正する。 また、基本目標4「安心して暮らせる時代に合ったまちづくり」を「安全で安心して暮らせる時代に合ったまちづくり」に修正する。 あわせて、「(1)安心・暮らしの創造」を「(1)安全・安心な暮らしの創造」に修正する。 | 有 |
| | - | 国際交流や外国人が住みやすい環境づくりも施策として盛り込めばどうか。 | 総合戦略に掲げる施策は、第2次総合計画の「射水未来創造プロジェクト」のうち、人口減少の克服や地域の活性化に特化した施策を基本としている。国際交流については、総合計画に沿って、取り組むこととしている。 | 無 |
| | 15 | 施策の内容の【新】については、その旨の補足説明が必要である。 | 「※施策の内容の【新】は、総合戦略において新たにに取り組む予定の事業」と追加します。 | 有 |
| | 15 | 【新】スマートフォンに対応した子育て情報ちやいる.comのアクセス数をKPIとしては、どうか。 | 具体的な施策「子育て支援サービス等の充実」のKPIとして、追加する。 | 有 |
| | 15 | KPIの設定について、精査してほしい。具体的な施策「親と子の健康づくりの推進」のKPI「夫婦で育児分担している割合」は、男女共同参画の施策のKPIではないのか。 | KPIを「3歳6か月児健康診査の受診率100%（H26年度実績 98.6%）」に修正する。 | 有 |
| | 16、24 | 元気な高齢者の自立支援について、高齢者がもっと外に出てもらう、歩いてもらうことを戦略に盛り込んでいる他団体の事例もあるようであるが、そのような施策は、戦略に盛り込んであるのか。 | 具体的な施策「郷土愛を育む教育の推進」の施策の内容に「【新】孫とおでかけ支援事業の実施」を追加する。 また、高齢者の健康づくり、介護予防の観点から、軽運動を広め健康寿命を延ばす取り組みを戦略に盛り込んでいるが、施策として分かりやすくなるように、施策の内容「簡単な介護予防体操の導入及び地域への普及啓発」を「健康寿命を延ばす(仮称)いきいき100歳体操の実施及び地域への普及啓発」に修正する。 | 有 |
| | 17 | 射水市の強みとして、総合的拠点港があるというのに、仕事に関する施策では港湾の活用が触れられていないのではないのか。 | 基本目標2 地域のしごとづくり 1 施策の基本的方向の文中に「国際拠点港伏木富山港の中核を担う富山新港の立地といった本市の強みを生かし、製造業、運輸業を始め、幅広い業種の企業誘致にも取り組み、魅力ある安定した雇用の創出・確保に努めるとともに、そのために必要な整備を国・県に働きかける。」に修正する。 | 有 |
| | 18 | 具体的な施策「創業や特色ある企業への支援」とあるが、「特色ある企業」という表現について、業種が制限されているような感じに受け止められはしないか。例えば、「意欲のある企業に対する支援」といった表現はどうか。 | 具体的な施策「創業や特色ある企業への支援」を「創業や意欲のある企業への支援」に修正する。 | 有 |

| 区分 | ページ | 意見・提言要旨 | 意見・提言への対応 | 修正の有無 |
|----|-------|--|--|-------|
| | 19、25 | ワーク・ライフ・バランスの推進、エコアクションの取組などについては、呼びかけるだけでなく、市が率先して取り組む必要がある。 | 具体的な施策「ワーク・ライフ・バランスの普及、啓発」の施策の内容に「 <u>【新】市職員の朝型勤務体制の本格導入</u> 」を追加する。 また、具体的な施策「低炭素・循環・自然共生による地域の創生」の施策内容に「 <u>【新】J-クレジット制度の活用</u> 」を追加する。 あわせて、用語解説も加える。 | 有 |
| | 21 | シェアハウスのような若者が定住する取組をすべきと考える。 | 具体的な施策「空き家の有効活用」の施策の内容に「 <u>【新】空き家を活用したシェアハウスによる定住促進</u> 」を追加する。 | 有 |
| | 21 | Wi-Fi環境について、市民にはまだ定着していないため、説明が必要ではないか。 | 用語解説を追加する。 | 有 |
| | 22 | 学生には、交通が不便な地域として評価されている。特に新湊地区では公共交通が不便と感じられるので、このことについて検討すべきではないか。 | 基本目標3の(3)快適な交通環境の整備の具体的な施策「コミュニティバス、デマンドタクシー運行の利便性向上」において、ルートやダイヤの見直し、地域の実情に応じた多様な交通手段を検討することになっている。 | 無 |
| | 22 | 交通について、他市との結びつきは強いが、市内の結びつきが弱いのではないか(特に新湊～小杉間)。 | 上記のほか、具体的な施策「二次交通の充実」において、鉄道駅から観光地点を結ぶ周遊観光路線を整備していくこととしている。 | 無 |
| | 23 | 若い世代のUターン対策として、民間企業で、富山に定住すれば、奨学金を免除するという取組を参考にすればどうか。 | 具体的な施策「高等教育機関、企業等と連携した学生の地元就職支援」の施策の内容に「 <u>【新】市内企業、金融機関等と連携した民間奨学金などUターン支援策の検討</u> 」に修正する。 また、施策の内容「 <u>【新】Uターン対策に効果のある奨学資金制度の充実「明日の射水を担う奨学資金」の創設</u> 」に修正する。 | 有 |
| | 24 | KPI、数値目標の語句の言い回しが分かりづらい。 | 基本目標4の数値目標「高齢者で要支援・要介護認定を受けていない者の割合」を「 <u>元気な高齢者の割合(要介護認定等を受けていない者の割合)</u> 」に修正し、「講座参加者のうち、まちづくりに積極的に参加したいと答えた人の割合」を「 <u>まちづくり講座参加者のうち、まちづくりに積極的に参加したいと答えた人の割合</u> 」に修正する。 | 有 |
| | 24 | 具体的な施策「元気な高齢者の自立支援」の施策の内容が健康寿命の延伸について記載されているので、わかりやすい表現に変更すればどうか。 | 具体的な施策「元気な高齢者の自立支援」を「 <u>高齢者が健康で生きがいを持ち活躍できるまちづくり</u> 」に修正する。 | 有 |
| | 24 | 「ICTを活用した高齢者支援システムの調査・研究」については、基本目標4の(3)行政の効率化「ICTの利活用による利便性の向上」ではなく(1)安心・暮らしの創造「元気な高齢者の自立支援」に入れたほうがふさわしいのではないか。 | 施策の内容「ICTを活用した高齢者支援システムの調査・研究」を基本目標4の(1)安全・安心な暮らしの創造の具体的な施策「 <u>高齢者が健康で生きがいを持ち活躍できるまちづくり</u> 」へ移動する。 | 有 |